

議会だより のた



主な内容

- 新年のご挨拶 p2
- 第2回定例会（令和5年12月） p3
- 村政を問う（一般質問） p4～p9

11月28日に小学5年生が「野田村ふるさと学習」を行いました。田んぼ作業体験で自分たちが育てたお米のわらを使って正月飾りを作りました。

新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

始めに「令和六年能登半島地震」で犠牲になられた皆様と被災された皆様へ、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧を心より願っております。

さて、昨年は野田村では大きな災害もなく穏やかな一年となりました。村議会におきましては、定数十人になって初めての村議会議員選挙が七月に行われ、新たなメンバーでスタートいたしました。

新年を迎え、議員一同、村民の皆様の付託に応えるべく、気持ちを新たにしておりまう。どうか、更なるご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

本年が、明るく穏やかな一年となりますよう心から祈っております。



野田村議会議長

米田 忠一

12月定例会

補正予算

一般会計予算
1億5852万
7000円増

今回の補正は、歳入歳出それぞれ1億5852万7000円を追加し、総額を46億3282万8000円としました。

歳出の主なものは、価格高騰緊急支援給付金給付事業、障害者自立支援給付費及び生活困窮者冬季特別対策等事業に要する経費のほか、給与改定に伴う一般職給与費等の人件費となっております。

第2回野田村議会定例会が令和5年12月5日から8日までの4日間を会期として開催されました。

本定例会では、一般会計補正予算、人事案件など議案14件、報告1件について審議を行いました。



生活困窮者 冬季特別対策等事業 1,780万円

村内全世帯を対象に、1世帯あたり1万円分の野田村共通商品券を配布。

※有効期限が6月24日ですが、できるだけ2月末までにご利用願います。

主な内容 3項目



価格高騰緊急支援給付金給付事業 3,894万6,000円

住民税非課税世帯1世帯あたり7万円を基礎として追加給付。

三陸鉄道運行支援負担金 533万8,000円

燃料費高騰等に伴い経営が悪化する三陸鉄道の運行維持のための支援。



人事

教育委員会委員再任

佐藤仁昭氏



令和5年12月31日で任期満了となる教育委員会委員に佐藤仁昭氏を再任することに同意しました。

村政を問う

議員 **5** 人が登壇

一般質問は、村の行政事務全般（一般事務）に関し、村の所見や疑義について質問することができます。定例会でのみ（原則）行うことができます。質問時間は、1人60分までとなっており、1つの質問につき3回まで質問することができます。

質問議員（質問順）	質問事項	掲載ページ
おの でのら みつ お 小野寺 光 男 議員	1 シルバー人材センター設置について 2 自主防災組織について 3 消防団員の支援について	5
たん の かず こ 丹 野 和 子 議員	1 村営住宅（災害公営住宅含む）の現状と維持管理について 2 村営住宅の確保について 3 福祉灯油の実施について 4 職員の給料改定について 5 里親制度について	6
やま だ よう こ 山 田 陽 子 議員	1 子育て支援について 2 保育施設の完全給食について 3 十府ヶ浦公園の環境整備について 4 介護保険事業について	7
なか がわ のぼる 中 川 昇 議員	1 物価高騰対策について 2 新年度予算編成について 3 加齢性難聴高齢者の補聴器購入支援について 4 パートナーシップ制度について	8
まい た とくいちろう 米 田 徳一郎 議員	1 住民懇談会の現状と課題について 2 家庭ごみの収集状況と課題・対策について 3 観光振興の現状と課題、今後の対策は 4 村道等の現状と課題・新設について	9



小野寺 光男 議員

シルバー人材センター設置

高齢者の生きがい対策を

村長 委託事業で対応する

村長 高齢者等が安心して暮らせる村づくりのため、現在村社会福祉協議会へ委託する有償ボランティア事業や、一次産業向けの紹介事業を実施しており、現在のところ設置は考えていない。

問 高齢化社会の進む中で仕事を求める方や、サービスを受けたい方など増えてくると思われる。シルバー人材センター設置の考えは。

シルバー人材センター設置は

専門的・技術的職業
 ●学習教室の講師
 ●カルチャースクールの講師
 ●経理事務・パソコン など

運搬・清掃・包装等の職業
 ●清掃全般・除草・草刈り
 ●包装 など

サービスの職業
 ●広告等の配布
 ●住居施設・ビル・駐車(駐輪)場管理
 ●福祉・家事援助サービス
 ●育児サービス など

農林漁業の職業
 ●樹木の剪定
 ●樹木の水やり など

事務的職業
 ●経理事務・パソコン事務
 ●検計・集金
 ●宛名書き
 ●毛筆筆耕
 ●受付事務 など

生産工程の職業
 ●ふすま(障子)張り
 ●和洋裁 など

その他の職業
 ●大工仕事
 ●ペンキ塗り など

シルバー人材センターは
 高齢者の
 知識・経験・技術の
 宝庫なのです。

村長 既に設置の市町村でも経営が厳しいと聞いている。村社会福祉協議会では、今後無料職業紹介事業の計画を進める予定と伺っており、これらの事業を村として応援したいと考えている。

再質問 組織を設置することで、地域の社会福祉向上への仕組みづくりにも繋がると思われ、県内ほとんどの市町村で設置されている現状から、どのように感じているか。

【その他の質問】
Q 新たな自主防災組織設置は。
A 現在5団体組織化だが今後も増やすよう努力したい。

村長 現在、村では実施していないが国・県の事業も検討しながら、近隣市町村の状況や若い人達の意見も伺いながら支援の検討を進めていく。

再質問 団員確保のため、国・県が実施する「消防団協力事業所表示制度」、「いわて消防団応援の店登録事業」など特典や割引等の支援事業を、村でも考えるべきでは。

村長 消防団は地域の防災力向上、安全確保のために必要な組織であり、人員の確保が必要と認識している。消防関係者の意見等を伺いながら進めていく。

問 消防団員確保への支援は。防災力低下につながるが、防火力確保へ向けた更なる支援の考えは。



威風堂々の消防出初式

維持管理の適正と戸数の確保を

村長 長寿命化対策と新築を計画中



丹野 和子 議員



問 村営住宅の現状はどのようになっているか。また、メンテナンス基準はあるか。

村長 村営住宅は一戸建平屋95戸、連棟が16棟35戸計130戸である。メンテナンスは10年程度を目途に外壁等の塗装工事を実施し、軽微な修繕は随時実施して長期間使用できるような計画的に対応している。

問 村営住宅は高齢者世帯、ひとり親世帯にとって大切な存在である。長期計画をたて、村営住宅の確保ができるような施策が必要では。

村長 東日本大震災後に建設された災害公営住宅は同時期に修繕等が必要となることから、国庫補助や村営住宅整備等基金等を活用して、計画的に維持管理を行い、住宅の長寿命化を図るよう取り組む。なお、災害公営住宅等が空いているものを村営住宅として活用しているが、将来に向けて住宅の整備は必要と考えており、令和7年度ぐらいを目途に新築を計画している。

問 福祉灯油はどのような内容で実施予定か。また、助成時期はいつ頃か。

村長 本村では県が実施する高齢者世帯や障害者世帯及び非課税世帯等に1世帯当たり7千円を支給

する事業に対して、対象世帯の拡大と金額の上乗せを行い、全世帯に1世帯当たり1万円分の商品券を支給する。支給時期は12月下旬から商品券を支給できるような準備を進めている。

問 里親制度について、里親を必要とする子どもは多くいると言われている。野田村に里親はあるか。また、村民に里親への理解を深めてもらえるよう、広報などのお知らせから、もう一歩進んだ活動はできないか。

村長 里親制度については、里親受託率の向上に向けて、村広報や文化祭での周知活動を行ってきた。現在のところ本村には里親登録者はいない。今後とも里親制度の紹介に取り組み、出前講座や制度説明会の積極的な周知に努めていく。その中で里親に興味を持った方が出てきた場合には、支援、サポートしていく。



里親制度PRコーナー（村文化祭展示部門）

【その他の質問】
・職員の給料改定について



山田 陽子 議員

子育て支援

通年で専門支援員の対応を

村長 現段階では考えていない

問

村では3歳児健診で「言葉の遅れ」の指導が必要な児童に対し、年2回の巡回児童相談を実施しているが、実施状況と就学前からの専門指導員の早期拡充対応の必要性についての考えは。

村長

経過観察が必要な児童については、相談支援専門員と村保健師による定期的な保育所訪問による確認や県立療育センターの巡回相談等を活用し対応している。相談支援専門員の設置は、対応に迫られる児童数が少ないことから現段階では考えていない。

保育所の

完全給食を望む

問

保護者から完全給食を望む声があるが、今後完全給食にする考えは。

村長

3歳児以上の主食を提供するかどうかは運営者側の事情もあることから、保護者の方々と話

し合っていたり、事柄が大切だと考える。



野田村保育所

遊具広場等へ 保安灯やフェンスを

問

十府ヶ浦公園の環境整備について、遊具のある広場とバスケットコート側の駐車場に、防犯・安全の面から、保安灯やフェンスの整備が必要では。

村長

遊具広場等の夜間利用は想定していないことから、保安灯の設置は考えていない。又バスケットコート側の駐車場のフェンスについてもバリケード

で車の侵入はできない対策をしている。イベントの際の利用も考慮し、現状での利用としたい。



十府ヶ浦公園 ▲バスケットコート側

次期介護保険事業計画 に向けて

問

第8期介護保険事業計画は今年度で終了となる。第8期介護保険事業の2025年度を見据えた施策の推進状況「訪問型サービスB」の状況は。
▼訪問型サービスB…生活援助等を行うサービス

村長

村社会福祉協議会や野田地域福祉事業所あつびにおいて有償ボラン

ティア事業が行われているが、利用状況は増加傾向にある。

問

第8期介護保険事業の課題と第9期介護保険事業計画への取組みは。

村長

介護認定を受けていない高齢者のみ世帯への支援が必要なほか、地域での見守り等の強化や地域包括支援センターの体制強化と訪問活動を推進する。

問

第9期の介護保険料の見通しは。

村長

現行の基準月額6160円は増額する見込みであると伺っている。





中川 昇 議員

物価高騰対策

村の取り組みは

村長 国の交付金を活用し対策を講じる

問 国の総合経済対策で、住民税非課税世帯等への支援が決定したが、給付金を年内に支給できるよう取り組みむべきと考えるが。

への支援が決定したが、給付金を年内に支給できるよう取り組みむべきと考えるが。

村長 国は食料品等の物価高騰の影響を受けた

生活者や事業者に対し、地方公共団体が必要な支援を行えるよう、重点支援地方交付金を交付することとしており、年内に支給できるように準備していく。

問 地方公共団体独自の物価高騰対策を進める財源となる「重点支援地方交付金」を活用し、LPG

ガス（プロパンガス）代支援助や学校給食の質の確保費用、プレミアム付き商品券の発行等の対策が必要と考えるが。

村長 学校給食費等支援事業や生活困窮者冬季

特別対策等事業など計5事業を実施する。

新年度予算編成方針は

問 村内7地区で開催された住民懇談会の要望等を村政に反映させることが求められる。新年度の予算編成に当たり、どのように応えていくか。

村内7地区で開催された住民懇談会の要望等を村政に反映させることが求められる。新年度の予算編成に当たり、どのように応えていくか。

村長 野田小学校建設事業等の実施による基金

残高の減少や村債の対応など、厳しい財政運営が見込まれる。事業の推進に当たっては地域の要望等を精査し、「野田村総合計画」等、政策の優先度、緊急度に応じ財源の活用を努めていく。



完成が期待される野田小学校建設現場



交流物産等複合施設予定地

補聴器購入支援を

問 補聴器は加齢性難聴に悩む高齢者の「聞こえ」を補い、日常生活を支えている。難聴を放置すれば孤立化や認知症のリスクが高まると言われており、高齢社会が進行する中、自分らしく社会参加を続けられるような取り組みが必要である。補聴器購入への支援を行うべきと考えるが。

補聴器は加齢性難聴に悩む高齢者の「聞こえ」を補い、日常生活を支えている。難聴を放置すれば孤立化や認知症のリスクが高まると言われており、高齢社会が進行する中、自分らしく社会参加を続けられるような取り組みが必要である。補聴器購入への支援を行うべきと考えるが。

村長 障害者手帳の交付対象とならない軽度・

中等度の方に対する補聴器

購入への助成については、高齢者の社会参加の促進やコミュニケーション向上を図る観点から、他の市町村の状況等を見極めながら判断していく。

パートナースhip制度の導入を

問 パートナースhip制度は、全国で導入が始まり県内自治体でも導入に向けた動きが見られる。

行政や民間のサービスを配偶者や生計同一者と同等に受けられることが期待されることから、本村でも導入すべきと考えるが。

村長 この制度は多様な性的指向への理解の推進を含め、誰もが生きやすい地域社会の実現を図ることが期待されるものと認識している。制度導入にあ

たっては、地域の状況を把握したうえで、導入に向けた課題を整理し検討を行っていく。



米田 徳一郎 議員

住民懇談会

今後の方向性は

村長 現在の開催方法を継続



和野平・沢山地区

問 住民懇談会が「地域の課題・意見を村政に反映させる」という趣旨に沿って開催されているか。また今後の方向性は。

村長 本年度はコロナ禍以来の方法を継続する。かたちで、地域要望を書面で取りまとめ、対面での開催希望の意向を確認し希望のあった地区に向いて開催した。要望については、庁内で情報共有、精査し、対応可能なものから順次取り組んでいる。また、住民懇談会は直接、地域の課題や要望などを知ることができ、大変有意義な機会と考えている。今後も地域の負担等を考慮しながら継続していきたい。

問 文書及び地域での開催希望をした内訳は。

村長 地域開催の要望は、7地区。また文書のみの要望地区は4地区である。

▼米田中央ステーション



▲北区のステーション

問 フリーステーションの設置などを検討中。家庭ごみの収集回数について、今なお、不公平との声があるが。

村長 近年の家庭系ごみ排出量は減少傾向にあるものの、人口減少と必ずしも一致しない状況である。以前は、集積所の箇所数及び人口から排出量が多く、集積所に収納しきれない場合があったことから週2回収集する地域が設定された。

現時点では現状と相違している箇所もあると認識している。また、地区によって収集回数が異なることが不公平感につながるとも感じている。収集回数の見直しについては、ごみ集積所を巡回し排出状況の確認を行うほか、委託業者や受け入れ先の久慈広域連合から現状の聞き取りを行うなど実態の把握と改善に向けた協議を行っていく。

三沿道開通後の観光振興の実態は

問 三陸沿岸道路開通から2年を迎えるが、開通後の入込状況、資源の掘り起こしは。

村長 地元の宿応援割事業により観光客の誘客や情報発信に取り組んできたほか、アフターコロナ時代を見据えた観光施設の改修なども実施してきた。現在は、三陸沿岸道路の開通による交通環境の変化、インバウンド需要の増大など、国内外において人流の活発化が見てとれる状況である。本村においても震災後に生まれ

た様々なつながりを生かした独自の取り組みも積極的に進めている。現在は、震災学習やみちのく潮風トレイルをきっかけに本村を訪れる学校や企業・団体が増加かつ広域化しており、時代の変化を適切に捉えながら、観光振興や人的交流を進めていく。

村道などの現状と課題・新設は

問 東日本大震災大津波で消滅した村道松原線の復旧は。

村長 東日本大震災大津波で被災した防潮堤の復旧事業と調整し、起点を現在の北側に変更し現道に接続する形で復旧した。

問 明内中平線を旧県道へ接続する新道の整備を。

村長 三陸沿岸道路の開通により、各路線の利用状況に変化があることから、今後整備される施設の完成後もふまえて、利用状況等の推移を注視していきたい。

主な議会の動き

●10月●

- 5日 県政（岩手県議会）に対する要望活動（盛岡市）…………… 議長、副議長
- 11日～13日 北部地区町村議会議長会行政視察研修（三重県、滋賀県）…………… 議長、副議長
- 11日 埼玉県狭山市議会「健政会」行政視察受入…………… 総務教民常任委員長
- 12日 愛知県瀬戸市議会「自民新政クラブ」行政視察受入…………… 産業常任委員長
- 16日 野田村村政調査会（10月定例会）・議員研修会
- 20日 委員長研修会（盛岡市）…………… 総務教民常任委員長、産業常任委員長
- 31日～11月2日 政務調査会研修会（長野県）…………… 議長

●11月●

- 9日～10日 広報担当者研修会（花巻市）…………… 議員5名
- 14日 野田村村政調査会（11月定例会）
- 24日 町村議会新議員研修会（盛岡市）…………… 議員2名
- 28日～29日 政務調査会研修会・町村議会議長全国大会（東京都）…………… 議長、副議長
- 30日 久慈地区市町村議会連絡協議会定例総会…………… 議長、副議長

●12月●

- 1日 議員全員協議会・議会運営委員会
- 5日～8日 第2回野田村議会定例会

など

議員研修会

10月16日、岩手県町村議会議長会の米田武美参与を講師に、「一般質問等について」の講話をいただきました。



行政視察の受け入れ



▲埼玉県狭山市議会「健政会」様



▲愛知県瀬戸市議会「自民新政クラブ」様

10月11日、埼玉県狭山市議会。10月12日、愛知県瀬戸市議会で「東日本震災からの復興状況等について」行政視察に来村されました。

村内視察

12月5日、産業常任委員会の委員4名で観光施設等の視察を行いました。



▲十府ヶ浦公園海浜活動広場改良事業予定地
観光客が気軽に十府ヶ浦からの海を楽しめるよう駐車場整備される予定です。

▼玉川野営場



R5年5月～10月までに約700人の利用がありました。

みちのく潮風トレイルのコースに隣接したキャンプ場として、通年にわたり利用者が訪れるなど説明を受け、村にとって貴重な施設であると再認識しました。

議案番号	議案名・議案内容	議決結果
報告第1号	公用車の運行管理瑕疵に係る損害賠償事件に関する専決処分の報告について	—
議案第1号	令和5年度野田村一般会計補正予算（第4号） ➡予算総額に歳入歳出それぞれ1億5,852万7,000円を追加し、総額を46億3,282万8,000円とするもの	可決 (賛成全員)
議案第2号	令和5年度野田村国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号） ➡予算総額に歳入歳出それぞれ1,908万3,000円を追加し、総額を5億4,172万4,000円とするもの	
議案第3号	令和5年度野田村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号） ➡予算総額に歳入歳出それぞれ54万8,000円を追加し、総額を1億6,502万2,000円とするもの	
議案第4号	令和5年度野田村国民宿舎事業特別会計補正予算（第2号） ➡予算総額に歳入歳出それぞれ298万円を追加し、総額を2,699万7,000円とするもの	
議案第5号	野田村簡易水道事業及び野田村下水道事業の設置等に関する条例 ➡簡易水道事業及び下水道事業の企業会計への移行に伴い、新たに各事業の設置について定めようとするもの	
議案第6号	野田村印鑑条例の一部を改正する条例 ➡移動端末設備（スマートフォン）を利用した印鑑登録証明書の交付を可能とするため、所要の改正をしようとするもの	
議案第7号	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ➡県の例に準じて、期末手当の支給割合を改定しようとするもの	
議案第8号	野田村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 ➡県の例に準じて、期末手当の支給割合を改定しようとするもの	
議案第9号	一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 ➡県の例に準じて、給料月額並びに期末手当及び勤勉手当の支給割合を改定しようとするもの	
議案第10号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例 ➡県の例に準じて、期末手当の支給割合を改定し、勤勉手当を支給することとしようとするもの	
議案第11号	野田村国民健康保険税条例の一部を改正する条例 ➡健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正をしようとするもの	
議案第12号	督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例 ➡村の債権に係る督促手数料を廃止しようとするもの	
議案第13号	野田村過疎地域持続的発展計画を変更することに関し議決を求めることについて ➡新たな事業を追加するため、同計画を変更しようとするもの	
議案第14号	教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて ➡委員に任命することについて議会の同意を求めるもの	同意 (賛成全員)

※議長は採決に加わらない



がんばる野田っ子

★ルーキーズ★

この日、練習中の皆さんと



「目指せ！県大会優勝」

12月26日スポ少のバレーボールチーム「ルーキーズ」の練習にお邪魔しました。監督の小野寺勝さんや保護者の皆さん、子ども達から、野田村に対する声やチーム目標など伺いました。

「明るく元気なチームづくりをスローガンに、小学1年生から6年生までの15人で週3日間練習しています。」とのことでした。ご協力ありがとうございました。明るく元気な子ども達、ケガをせず目標達成へ頑張ってください。

★村へ子ども達からの声★

- ・新しい用具（ネット、ポールカバー）
- ・ユニフォーム
- ・年数回のバレーボール教室
- ・県大会遠征の補助金
- ・村内の暗い場所の防犯灯
(怖い場所がある)
- ・新しい体育館

議会だよりクイズ

問題

一般質問した議員は何人でしょう？

- ① 2人
- ② 5人
- ③ 10人

【前号の答え】 ② 10人

【当選者】 宇部和行さん、尾崎櫻子さん

正解者の中から抽選で3名の方に「野田村共通商品券」をプレゼント!

【応募方法】

はがきやFAXなどで、答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢、連絡先を記入してご応募ください。応募は1人1通までとし、匿名での応募は受け付けません。議会だよりに対するご意見もお待ちしております。

【応募先】

〒028-8201 九戸郡野田村大字野田20-14
野田村議会事務局「議会だよりクイズ」係まで。
FAXの場合は0194-78-3995まで

【締め切り】 2月15日消印有効。

【当選発表】 次月号で当選者（特に断りが無い限り氏名）を発表します。

あどがき

令和6年。初日の出に、穏やかな一年そして平和を願い新年を迎えました。

しかし自然の力には無力だと思わせられた能登半島地震で、皆様も心を痛めていることと思います。地震列島である日本、いつ、どこで何が起きても不思議ではない時代、自分事として心構えと備えをしておく事を改めて痛感しています。

さて、今紙より「がんばる野田っ子」を新しくシリーズ化することとしました。第1回目はいかがだったでしょうか。今後もしみやすい「議会だより」になるよう頑張ります。皆様のご協力をよろしくお願いします。

山田陽子

発行責任者

議長 米田忠一

広報編集委員会

委員長 前川安男	副委員長 中山陽子	委員 中川大和	委員 米田徳一郎
----------	-----------	---------	----------